

工事写真報告書

工事番号 平成 29 年度

工事名 O 様 邸

工事箇所 外壁・その他 塗装工事

工事住所 遠賀郡 遠賀町 田園

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



外観



外観



外観



外観



外観



樋・ダクトカバー

こちらは塩ビ素材になります。
劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



配管

同上



ダクトカバー

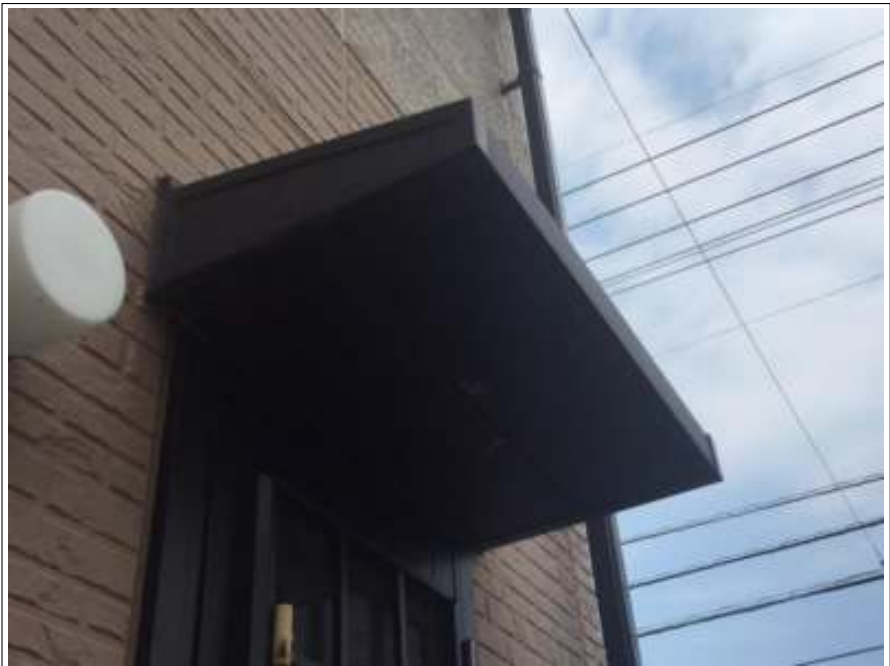
現在使用していない部分がありますので、こちらは撤去して処分をおこないます。



軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の
塗装をしていきます。



小庇

この部分は鉄、スチール素材になり
ます。劣化するとサビが発生してき
ますので塗装が必要です。



シャッター・シャッターBOX

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をし
てもすぐにサビが表面化してきます
ので、ケレン作業・サビ止め等の下
地処理をおこない、塗装をしていく
必要があります。



シャッター・シャッターBOX

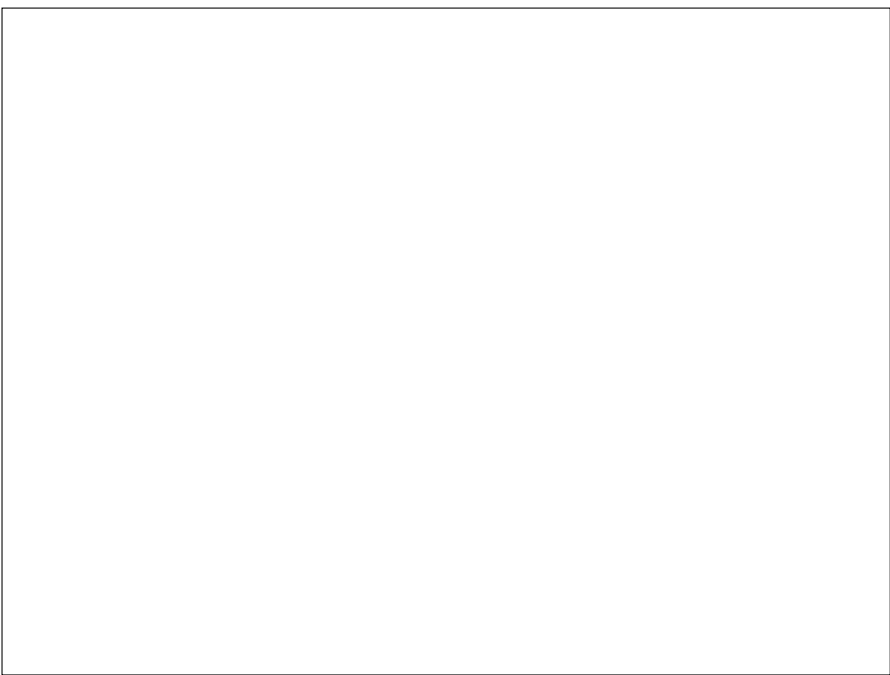
同上



屋根 水切り

同上

※アルミやステンレスの場合は塗装
不可となります





チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



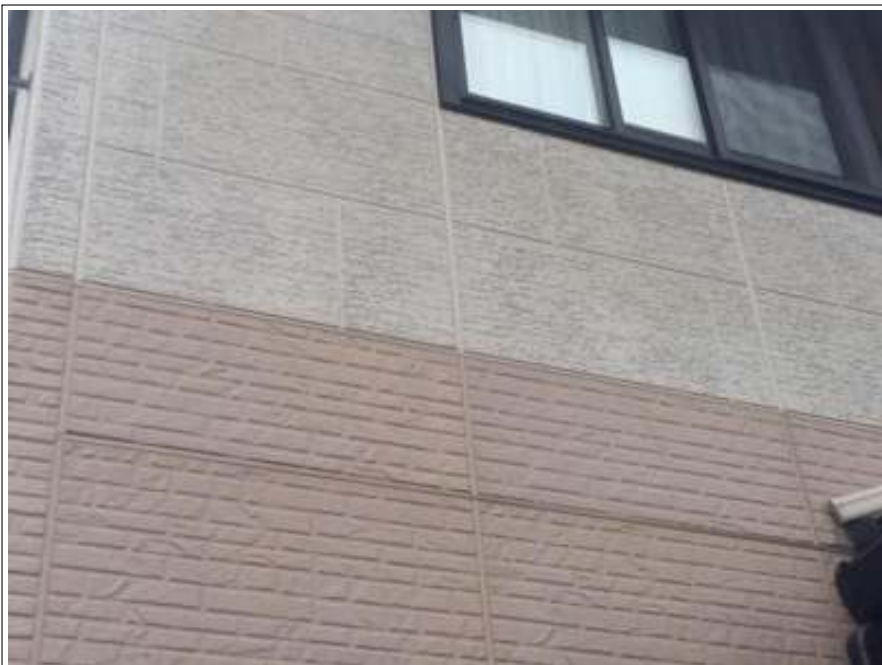
玄関柱

同上



外壁 カビ発生部

カビの発生が見られます。
カビの上にくら良い塗装をしても、カビの根が残っている以上塗膜を突き破って表面化してきますので、カビの根を殺す防カビ下塗りを
おこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます。



定型シール目地

こちらは通常のゴムのようなシーリングではなく、パッキンのようなメーカーさんオリジナルの目地になります。



定型シール目地

同上



定型シール目地

この部分の補修方法は、

- ・出てきている部分を再度入れ込み、エポキシ系の下塗りをおこない密着力を高め塗装。
- ・全て撤去し通常のゴム系のシーリングを注入（別途費用）

の2つがあります。



シーリング劣化部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修をおこない塗装をしていきます。



サッシ廻りシーリング劣化部

見落としがちですが、サッシ廻りも劣化している部分がありますので、劣化している部分は打ち増しをおこない塗装をしていきます。

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

